

伊豆大島の火山活動*

Volcanic Activity of Izu Oshima Volcano

防災科学技術研究所**

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

2014 年 6 月 1 日から 2015 年 5 月 31 日の期間における伊豆大島の火山活動の観測結果について報告する。

第 1 図は当該期間中の伊豆大島の震源分布である。火口付近では、継続的に地震活動が発生しているが、2015 年 2 月以降発生数が少なくなっている。島西部では、2014 年 7～8 月、10～11 月と 2015 年 2～3 月にかけて地震活動が一時的に高まった。また、2014 年 7 月頃から活発であった島北部の地震活動は同年 9 月頃より低下した。

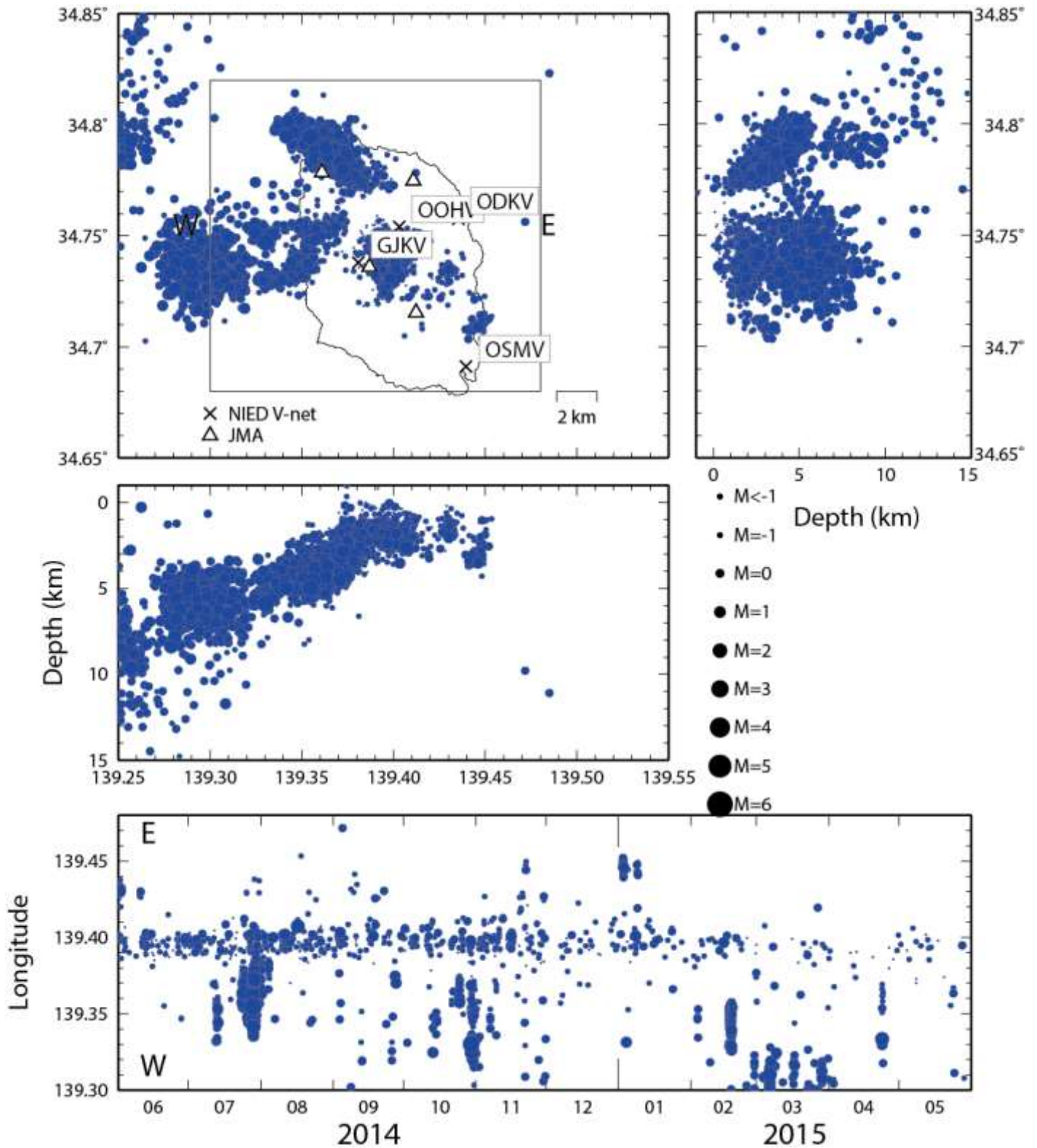
第 2 図は、防災科学技術研究所の伊豆大島火山活動観測網に設置した 4 ヶ所のボアホール式傾斜計のデータ（正時値）である。島の収縮と膨張を示唆する傾斜変動が継続して観測されている。

その他は火山活動に起因すると考えられる異常な変動は見られない。

* 2015 年 8 月 10 日受付

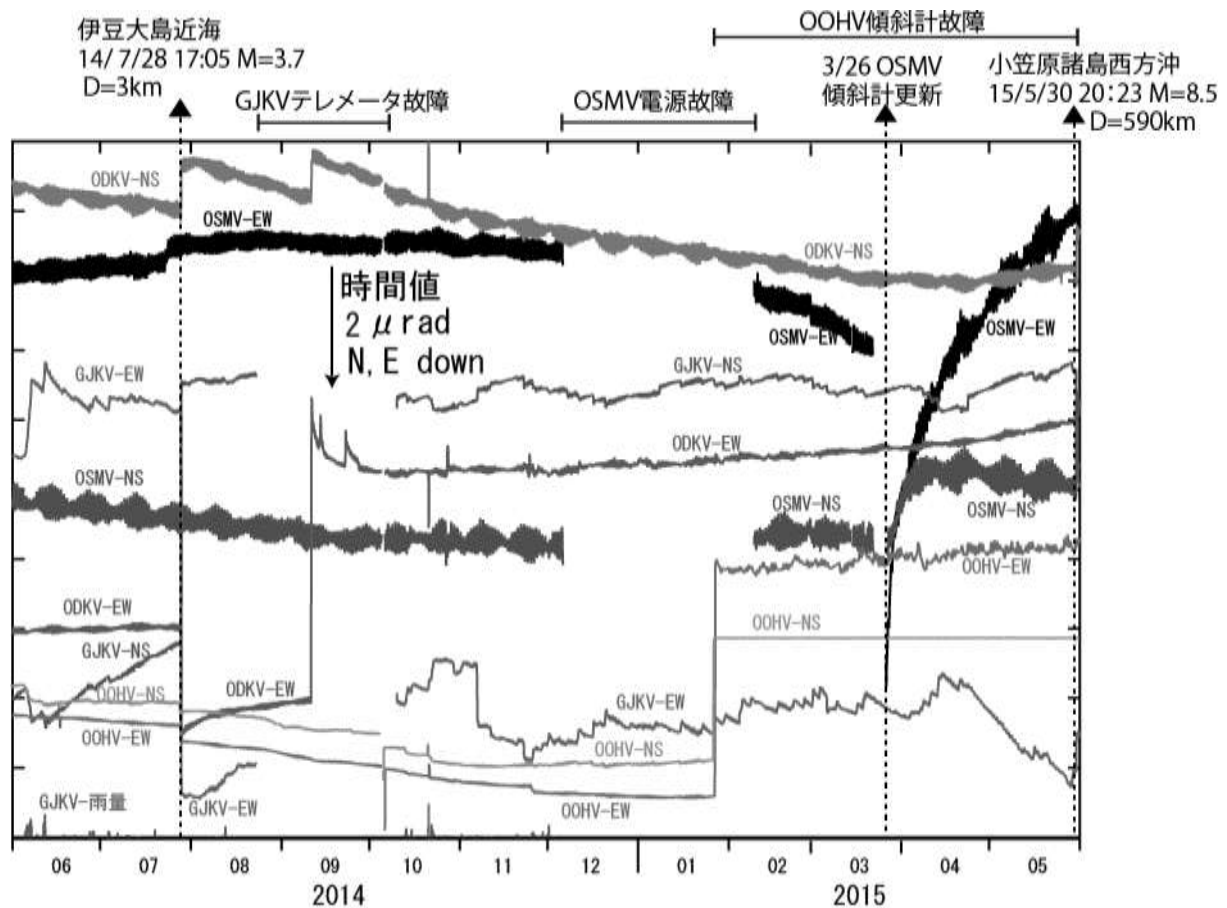
** 棚田俊收, 上田英樹, 藤田英輔, 長井雅史

Toshikazu Tanada, Hideki Ueda, Eisuke Fujita, Masashi Nagai



第 1 図 伊豆大島の震源分布および時空間分布図 表示期間は 2014 年 6 月 1 日～2015 年 5 月 31 日。

Fig.1 Hypocenter distribution around Izu-Oshima for the period from June 1, 2014 to May 31, 2015.



第 2 図 防災科学技術研究所・伊豆大島火山活動観測網による傾斜変動観測結果 表示期間は 2014 年 6 月 1 日～2015 年 5 月 31 日で、表示データは時値（毎正時の値）。

Fig.2 Tilt changes observed by the NIED Izu-Oshima volcano observation network for the period from June 1, 2014 to May 31, 2015. Hourly data are plotted.